



市立池田病院だより

基本理念

創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第39号

2021年4月発行

病院長就任のご挨拶



病院長 尾下 正秀

令和3年4月1日に柴田邦隆先生の後任として病院長に就任いたしました 尾下 正秀（おした まさひで）です。よろしくお願いいたします。

私は、大阪大学を卒業後、これまで大阪大学医学部附属病院、国立大阪南病院（現・大阪南医療センター）、大阪警察病院で勤務してまいりました。前任地である大阪警察病院で、医師生活の3分の2である24年間、主に消化器内科医として過ごしてきました。

皆様におかれましては、昨年来、持続する、終息の見えない新型コロナウイルス感染の広がりによって、暮らしは大きく変容し、緊急事態宣言など緊張感の高い生活をしいられる中、医療現場には多くの温かいお言葉をいただいていることに深謝いたします。

当院においても、新型コロナウイルスに翻弄され、病棟の一部閉鎖・救急受け入れの制限などの対応を取らねばならないこと、ご迷惑とご心配をおかけしております。

当院は、上記基本理念のもと、『私たちは、安全で安心な地域社会の実現にむけて、公立病院としての役割と責務を果たすとともに、創意と思いやりのある医療を実践し、地域住民および地域医療機関に信頼される病院であり続けることを目指しています。』とし、7つの基本方針（①地域社会に応える計画的な病院事業の推進、②誠実で思いやりのある患者さまの立場にたった医療の実践、③地域の医療水準の向上をめざし、広域的な医療連携・保健連携の推進、④地域の急性期病院として、安全で質の高い医療の提供、⑤全ての職種が互いに信頼し協働した、チーム医療および組織横断的活動の推進、⑥働きがいのある病院づくりに努め、地域医療を支える優れた医療人の育成、⑦意識変革をもって病院事業を遂行し、安定した経営基盤の確立）に従って行動しています。

池田の医療を支える地域医療支援病院として、より一層、皆様方から愛される北摂地域のリーディングホスピタルを目指して、微力ではありますが、頑張りますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

患者さまの権利

- ・ 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・ 自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・ 良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・ 自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・ 十分な説明を受ける権利があります。
- ・ 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

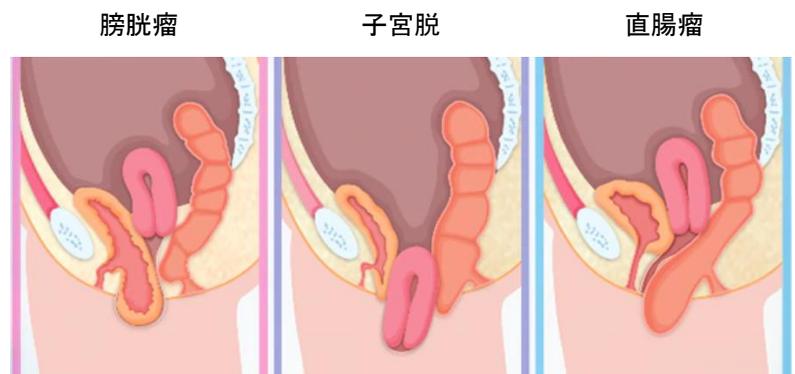
骨盤臓器脱の治療について

骨盤臓器脱は女性の生涯罹患率が10%を超えるとも言われており、珍しい疾患ではありません。女性の骨盤内には、膀胱、子宮、腸管などの臓器が収まっています。それらを支える支持組織である骨盤底筋群が出産や加齢により弛緩もしくは脆弱化し、膣口から外側に下がってくることで生じます。

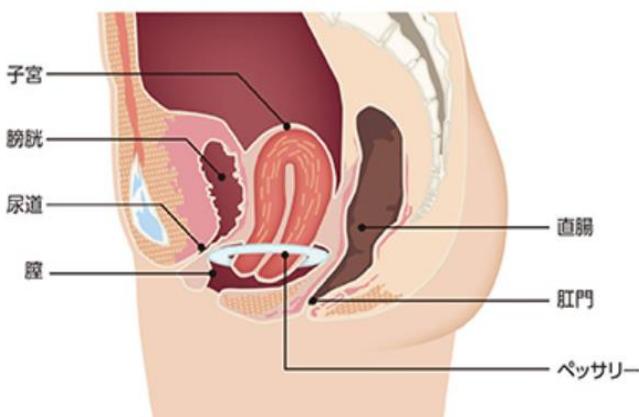
治療方針としては、骨盤体操やペッサリーリングなどによる保存的治療と手術療法の二つに大別されます。手術療法については、骨盤臓器脱の程度や合併症の有無により総合的に判断し、術式を決定しています。

骨盤臓器脱には、右図のように、膀胱瘤、子宮脱、直腸瘤などが挙げられます。膣壁の前側には膀胱、背側には直腸があり、子宮が下降することで膀胱瘤や直腸瘤を伴うことがあります。

骨盤臓器脱の主な症状としては、膣内脱出感、膣内異物感、それによる歩行困難、また擦過による性器出血が挙げられます。膀胱瘤を伴えば、排尿障害や過活動膀胱症状などが、直腸瘤を伴えば、排便障害などが、それぞれ生じます。



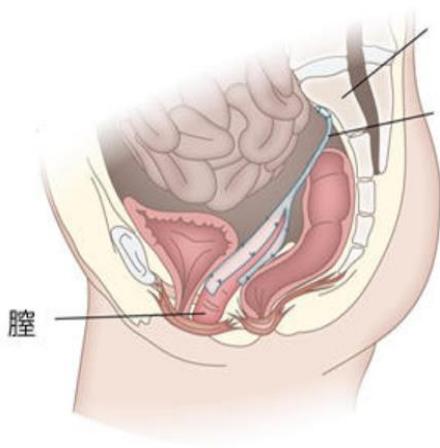
保存的療法



ペッサリーリングを膣内に入れ、骨盤支持組織を支えて子宮の下降を止める方法です。最も侵襲の少ない治療法ですが、膣内の洗浄やペッサリーリングの交換による通院が必要となります。

また、ペッサリーリングが合わず脱落などで使用できない症例や、性器出血、感染、排尿障害、膣びらんの形成などにより長期に継続できない症例もあります。

手術療法



仙骨岬角

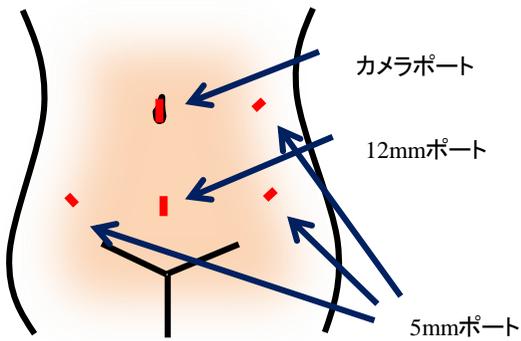
メッシュ

膣

手術療法として、経膣的メッシュ手術であるtension-free vaginal mesh (TVM) 手術は再発も少なく良好な成績が得られています。しかし、TVM手術はメッシュトラブル（細菌感染による術後合併症の増加）に対して、米国のFDA（Food and Drug Administration）から警告が出ています。

一方、腹腔鏡下仙骨膣固定術（Laparoscopic Sacrocolpopexy; LSC）が保険適用となり、様々な骨盤臓器脱に対して適応があります。また、前述の経膣手術に比べ、腹腔鏡下で手術を施行するため、感染などのメッシュトラブルが少ないと言われています。さらに、性的活動を有する若年者にも適しています。

当院での腹腔鏡下仙骨膣固定術について



仙骨岬角部位を露出させ、靭帯に対してタッカーによるメッシュ先端の固定を行っています。



腹腔鏡下で子宮底部の切除を行い、膀胱壁と膣壁の剥離を十分に施行した後に、メッシュで膣から仙骨にかけて固定を行っています。メッシュ部位はすべて、腹膜を縫合し、腹腔内に露出しないようにして、手術を終了しております。



当院は地域医療の拠点病院として近隣の病院や診療所との連携を進めております。初診の患者さまは、一度かかりつけ医にご相談ください。

新任医師のご紹介



まつもと まさゆき
松本 昌泰 神経内科

患者さまやご家族から「あなたに会えて良かった」と言われる医療人であるべく、努めています。座右の銘は「至誠通天」、好きな言葉は「人は人に生かされ、人は人のために生きる」です。徳島県の出身で、大阪大学を昭和51年に卒業し、阪大病院、米国メイヨークリニック、広島大学（教授）、星ヶ丘医療センター（院長）、堺市立総合医療センター（顧問）での勤務を経て4月1日より当院の顧問として採用されました。何卒宜しく願い致します。



やまもと さとこ
山本 聡子 腎臓内科

9年ぶりに、こちらで勤務させていただくことになり、とても嬉しく思っております。あらゆる腎疾患に対して丁寧な治療を心がけて参りますので、どうぞ宜しく申し上げます。



にしむら ゆうき
西村 祐希 麻酔科

夫の留学に伴いアメリカに行っていました。が昨年夏に帰国しました。再び市立池田病院で働けることを嬉しく思っております。よろしく申し上げます。



やまもと てつや
山本 哲也 泌尿器科

誠実な医療でみなさまのお役に立てよう頑張ります。



いしかわ なぎさ
石川 渚 産婦人科

患者さまに寄り添った医療を心がけて頑張っています。よろしく申し上げます。



すえかた ゆう
末方 由 耳鼻
いんこう科

初めまして。耳鼻いんこう科で4月より働かせて頂くことになりました。末方 由です。趣味は、海外ドラマと映画鑑賞です。どうぞ宜しく願い致します。



おおかわら ももこ
大河原 桃子 腎臓内科

患者さまに寄り添った医療を目指し、対話を重視した治療を心がけています。4月より宜しく願い致します。



おかもと しゅう
岡本 崇佑 泌尿器科

患者さまに信頼していただける医師を目指して頑張ります。



いしかわ ふみあき
石川 史彬 消化器内科

お世話になります。石川史彬と申します。患者さまの視点に立って医療を提供できるように頑張ります。よろしく申し上げます。



ゆかわ まさお
湯川 真生 乳腺・内分泌外科

新しい環境には、20年ぶりで不安ですが楽しみでもあります。早くなじめるよう頑張ります。



むかい ゆかり
向井 ゆかり 産婦人科

前任のペリタス病院では、体外受精を含む不妊治療を中心に産科治療、婦人科治療に従事して参りました。市立池田病院でも、微力ながら地域医療に貢献できますよう頑張りたいと思います。宜しく申し上げます。



まつうら ゆうすけ
松浦 雄祐 消化器外科

安心感、満足感を与えられる医療を提供できるように精進してまいります。よろしく申し上げます。



さとう ひろみち
佐藤 広陸 消化器外科

消化器外科後期レジデント4年目の佐藤広陸です。市立池田病院の外科を盛り上げられるように尽力致します。



くぼた せいこ
窪田 星子 歯科・歯科口
腔外科

みなさまのお役に立てよう頑張ります。よろしく申し上げます。



あおき だい
青木 大 総合内科

当院で3年間研修し、福知山で勤務しておりましたが、この度、再びお世話になることとなりました。患者さんの言葉に耳を傾け、本当に困っていることを解決できるような医療を提供できるようがんばります。よろしく申し上げます。



まつの かなえ
松野 香葉絵 内分泌・
代謝内科

患者さんのために日々努力します。よろしく申し上げます。



すぎやま ゆうや
杉山 優弥 形成外科

はじめまして。兵庫医科大学から来た杉山です。形成外科2年目は市民病院ならではの症例を勉強したいと思っております。頑張りますので仲良くして下さい。宜しく申し上げます。



さかもと さえか
坂本 紗英花 内分泌・
代謝内科

初期研修医から専攻医になり、より一層勉強に励み知識と技術を身につけたいと考えています。至らない点も多々あると思いますが、ご指導、ご鞭撻のほど何卒宜しく願い致します。



たかち こう
高地 耕 消化器外科

個々の患者さまに合わせた治療を行っていきます。



なかお たけし
中尾 武史 眼科

4月より眼科部長として勤務させて頂いております中尾武史です。眼科の中でも専門分野は白内障・角膜疾患ですが、その他の幅広い眼科疾患にも対応致します。安心できる医療を提供するように頑張ります。宜しく願い致します。



にしむら けんじ
西村 賢二 腎臓内科

腎臓内科、透析医療を中心に治療に従事しております。地域の皆さまのお役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。



なかむら まさと
中村 正人 整形外科

数々の市立病院や大学病院での経験を生かして当院の治療に貢献したいと思っております。当科では一番の若手となりますが、精一杯勉強していきます。何卒宜しく願い致します。



たなべ としあき
田邊 稔明 皮膚科

個々の患者さまに合わせた治療を行っていきます。



すぎお りょう
杉尾 諒 消化器内科

2017年度から2019年度まで市立池田病院で、2020年度は市立豊中病院で勤務しておりました。4月よりこちらに戻って診療させて頂きます。宜しく願い致します。



souma かずまさ
相馬 一超 消化器内科

一生懸命頑張りますので、よろしく申し上げます。



みのうら ゆうたろう
箕浦 悠太郎 消化器内科

お酒、音楽、ファッション、テニス、漫画等が好きです。時節柄、まだ難しいかも知れませんが、皆さんと趣味の話を共有できれば嬉しいです。仕事は精一杯頑張ります。宜しく申し上げます。



ふくだ にじえ
福田 虹恵 消化器外科

色々ご迷惑をお掛けすることがありますが、着実に一歩ずつ成長できたらと思っていますので、あたたかく見守っていただければと思います。どうぞ宜しく申し上げます。

お問合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、病院だより等のご意見・ご感想などをお寄せください。

〒563-8510

大阪府池田市城南3丁目1番18号

Tel 072-751-2881 (代表)

Fax 072-754-6374

URL <https://www.hosp.ikeda.osaka.jp>

編集・発行：市立池田病院 広報委員会

